

1
特集

埼玉大学図書館リニューアル —官立浦和高等学校記念資料室もパワーアップ—

Vol. 48
August
2026

埼玉大学図書館は、1号館改修工事が完了し、4月1日(水)にリニューアルして開館しました。今回のリニューアルでは、利用者の利便性向上と、多様な学びや交流を支える環境づくりを目的に、館内のレイアウトや設備を刷新しました。

リニューアルした主な内容

1 1階利用者スペースの拡充

1階入館ゲート正面の利用者スペースを拡大しました。平面移動で書庫までアクセス可能となり、利便性が向上しています。併せて新着雑誌・コピー機・AVブースを2階から1階へ移設し、カウンター付近での支援を受けやすい環境を整備しました。

2 2階共創スペースの整備

従来、新着雑誌・コピー機・AVブースが設置されていた2階エリアを、固定机のないフリースペース(共創スペース)として再編しました。可動式の間仕切りにより空間を柔軟に区分でき、教育・研究・地域連携など多様な用途に対応します。

3 外観および設備の更新

建物外観は、2号館およびラーニングコモンズ棟と統一しました。また、空調機器や窓ガラスには、環境負荷や省エネルギーに配慮した設備を導入しています。



▲リニューアル外観



▲1階コピー奥側



▲共創スペース

官立浦和高等学校記念資料室リニューアル開室

官立浦和高等学校記念資料室についても、昨年度の図書館改修工事に伴い閉室していましたが、5月7日(木)にリニューアル開室いたしました。ご来館の際には、ぜひ足をお運びください。新たに発見された資料も加え、さらにパワーアップした資料室が皆様をお待ちしております。

場 所	埼玉大学図書館 1号館 3階
開室時間	平日の9:00 ~ 17:00 (ただし図書館開館日に限る)
入 室 料	無 料



2
教育

アントレプレナーシップ教育の拠点「アントレコモンズ」オープン

6月18日(木)、埼玉大学では、アントレプレナーシップ教育の拠点となる「アントレコモンズ」を開設し、オープニングイベントおよびアントレプレナーシップ・ワークショップを開催しました。

アントレコモンズは、「出会い・対話・挑戦が生まれる共創の場」をコンセプトに、学生が学部・研究科や学年を超えて集い、新たな価値創造や課題解決に取り組むための施設として、全学講義棟1号館に整備されました。試作やものづくりを行う「Lab」(2階)と、交流やイベントを行う「Community Space」(3階)で構成されており、アイデア創出から試作・検証まで行うことが可能です。

オープニングイベントでは、重原孝臣学長をはじめ、戸澤譲理事(研究・産学官連携担当)・副学長、西村泰広副学長(資産活用・共創戦略担当)らが出席し、文部科学省と科学技術振興機構から来賓を迎える中、アントレコモンズの看板のお披露目およびテープカットが行われました。

また、松岡浩司オープンイノベーションセンタースタートアップ支援部門長・理工学研究科教授より、アントレコモンズの概要とともに、アントレプレナーシッププログラムを実施するプラットフォーム「IJIE-Nexus」や「IJIE-Nexus SAITAMA」の取組紹介など、本学が目指すアントレプレナーシップ教育の全体像や方針が紹介されました。

続いて、株式会社SAIL代表取締役で、本学スタートアップ支援コーディネーターでもある石井龍生氏を講師に、「商売の基本と起業家の思考を学ぼう」をテーマとする学生向けアントレプレナーシップ・ワークショップが実施されました。

アントレコモンズでは、学生同士の出会い・対話はもとより、アントレプレナーとの直接的な出会い・対話により埼玉大生の多様な挑戦の場として活用されることが期待されます。

アントレプレナーシップ
教育チームnote



▲オープニングイベント参加者による集合写真



▲Lab(2F)の外観



▲(左から)戸澤理事、重原学長、西村副学長によるテープカット



▲松岡部門長による概要説明

3
学生

食の支援×キャリア支援

— 100円朝食・朝活プロジェクト 今年度も好評開催中 —

本学では、埼玉大学生活協同組合の協力のもと、学生の規則正しい生活習慣の促進、経済的負担の軽減、さらにはキャリア教育の支援を目的として、「100円朝食・朝活プロジェクト」を実施しています。

本プロジェクトは協賛企業及び埼玉大学基金の支援により継続的に実施しており、期間中には協賛企業による企業説明会を開催しています。企業の方から業界や企業の紹介、キャリア形成に関するアドバイスをいただくことで、学生が低学年のうちから将来の進路について考える機会を提供し、就職先の選択肢を広げることにもつながっています。

今年度の企業講演は5月15日(金)に初回を迎え、180名以上の学生が朝食を取りながら熱心に講演に耳を傾けていました。講演終了後には、企業や業界についてさらに理解を深めようと、多くの学生が積極的に質問する姿も見られました。

今年度前期の「100円朝食・朝活プロジェクト」は、5月11日(月)から7月3日(金)まで実施し計15社にご講演いただきました。後期も開催を予定しています。学生生活を支えるとともに、学生と企業をつなぐ架け橋となるこの取組を、本学の特色あるプロジェクトとして引き続き推進していきます。



▲朝食を取る学生



▲企業登壇の様子

4
国際

新入生向け学長特別講義で

ウクライナとのオンライン合同講義を実施

4月28日(火)、学長特別講義「シン・学問のすすめ～大学生の心理とアイデンティティ形成」の第3回として、ウクライナ・ボルタワ教育大学とのCOIL(オンライン合同講義)「社会・文学と文化における愛とその理解」が実施されました。本講義は、教育機構 多文化共修センターによる国際協働型授業実践の一環として行われたものです。

本講義には、両大学の複数の授業から、日ウ両国の学生計200名余りが参加しました。冒頭で、重原学長とボルタワ教育大学のマリーナ・グリノワ学長が挨拶を行い、5年間の交流の歩みを振り返りました。

講義では、趙丹寧准教授が「アタッチメントと愛」について心理学の講義を行い、オリハ・ニコレンコ教授とカテリーナ・ニコレンコ助教が文学と芸術における愛の表現について講義を行いました。また、日ウ学生によるデュエットや民謡の歌唱が披露され、文化交流の場としても大きな盛り上がりを見せました。



▲教室の様子



▲ボルタワ教育大学での講義の様子

ものづくり大学と包括連携協定を締結

6月22日(月)、本学とものづくり大学(埼玉県行田市)は、両大学が有する人的・知的・物的資源を相互に活用し、社会人・学生双方を対象とした学びの機会の拡充、地域産業・地域社会へのさらなる貢献、国立大学と専門性の高い私立大学の特性を生かした大学間連携の推進を目的として、包括連携協定を締結しました。

今後、既存の連携のさらなる推進に加え、ものづくり分野の共同研究・産学連携、授業・学生交流・教職員向け研修・施設相互利用などによる人的交流を促進するとともに、県や高校・産業界と連携した理数系・技術系人材育成体制の構築など、学びの機会の充実と地域社会へのさらなる貢献を目指します。



▲(左から)埼玉大学 重原学長、ものづくり大学 佐藤勲学長

本学修了生 レ・ミン・フン氏がベトナム首相に就任 — 駐日大使を通じて書簡を受領 —

4月7日(火)、ベトナム社会主義共和国の第16期第1回国会において、本学修了生のレ・ミン・フン(Le Minh Hung)氏が首相に任命されました。レ・ミン・フン氏は埼玉大学大学院政策科学研究科(現・政策研究大学院大学(GRIPS)の前身)で学び、修了されています。

就任に際し重原学長からは、本学で学ばれた政治・経済学をはじめとする学問を生かし、今後ベトナムの発展と安定に貢献されることを祈念するお祝いの書簡を送りました。

6月5日(金)、駐日ベトナム社会主義共和国大使館から、ファム・クワン・ヒエウ(Pham Quang Hieu)特命全権大使がレ・ミン・フン首相からの書簡を携え来学されました。首相からの書簡には、大学院在籍中の感謝が述べられ、埼玉大学とベトナムにおける研究・教育機関との連携が、日本・ベトナム間の包括的戦略パートナーシップの発展に寄与することを期待したい、とのメッセージがありました。



▲ベトナム首相からの書簡を掲げる重原学長(左)とファム・クワン・ヒエウ特命全権大使(右)

植物科学分野で高い国際的評価 — 論文掲載、受賞も相次ぐ

埼玉大学は、クラリベイト社が公表した「インパクトの高い論文数分析による日本の研究機関2026年版」において、分野別ランキング「植物・動物学(Plant & Animal Science)」で国内第10位にランクインしました。

本ランキングは、学術情報データベース「Web of Science Core Collection」を基に、各研究分野で被引用数が世界上位1%に入る高被引用論文の数を分析したものです。

本学の植物分野では、大学院理工学研究科の豊田正嗣教授が木原財団学術賞を、竹田弘法准教授が令和8年度文部科学大臣表彰「若手科学者賞」を、須田助教が日本植物学会賞奨励賞をそれぞれ受賞するなど研究者の活躍が続いています。詳細はQRコードより本学ホームページの研究トピックス一覧をご覧ください。

研究トピックス一覧 ▶



▲授賞式に出席した竹田准教授

令和7年度工学部長賞表彰 — 加藤さんに盾と副賞 —

6月1日(月)、令和7年度埼玉大学工学部長賞表彰式が執り行われ、情報工学科を卒業し、本学大学院理工学研究科へ進学された加藤颯さんが受賞しました。この賞は、学士課程卒業後に大学院進学を予定している卒業生のうち、優秀な成績を収めた学生を表彰するものです。

表彰式には金子裕良工学部長をはじめ、栗木一郎情報工学科長、指導教員の渡部康平准教授が出席し、加藤さんに、表彰盾と副賞が授与されました。

今回の受賞について加藤さんは「このような名誉ある賞をいただき大変光栄です。ご指導いただいた渡部先生をはじめ、諸先生方、職員の方、友人、家族に感謝しています。大学院では学部時代の研究をさらに深め、将来どのような道に進むとしても、広く社会に貢献していきたい」と感謝の気持ちと今後への抱負を述べました。

授与後の歓談では、実践的な教育の在り方やAIの倫理的活用、今後のキャリアの可能性など多岐にわたるテーマで和やかに意見交換が行われました。

授与の様子 ▶



▲情報工学科棟の前で
(左から)栗木学科長、金子工学部長、加藤さん、渡部准教授

9
その他

埼玉大学マスコットキャラクター“メリンちゃん”が「ゆるバース2026」に出場します

本学マスコットキャラクター メリンちゃんが、日本最大級のキャラクターイベント「Thanks 15th Anniversary ゆるバース by ゆるキャラグランプリ実行委員会(ゆるバース2026)」にエントリーしました。

本学では、メリンちゃんを通じて本学の魅力をより多くの方々に知っていただき、大学の認知度向上やファンづくりを進めるとともに、学生・教職員・卒業生が一体となって応援することで学内コミュニティの活性化やエンゲージメント向上、さらには地域の活性化につなげたいと考えています。

ゆるバースは、オンライン投票および決選投票会場での投票により順位が決定されます。今回の決選投票および表彰式は、さいたま新都心のGMOアリーナさいたま けやきひろばで開催されます。地元・さいたまで開催される大会を通じて、メリンちゃんとともに埼玉大学の魅力を全国へ発信していきます。

オンライン投票	8月1日(土)～10月3日(土)
決選投票・表彰式	10月3日(土)・4日(日)
会場	GMOアリーナさいたま けやきひろば(さいたま新都心)

メリンちゃんの紹介ページ
(ゆるナビウェブサイト)



10
教育

人文社会科学部ダイバーシティ科学専攻が「一般教育訓練講座」に指定されました

令和8年4月より、大学院人文社会科学部ダイバーシティ科学専攻が、厚生労働省の「一般教育訓練講座」に指定されました。この指定により、本専攻を修了した方のうち一定の条件を満たす場合、教育訓練給付金制度「一般教育訓練給付金」の支給対象となります。

本学では、多様な学習ニーズに応え、社会人の学びを支援する取組を進めています。

現在、以下の講座が一般教育訓練給付金制度に指定されています。詳しくは右下のQRコードから厚生労働省のページをご確認ください。

- 人文社会科学部博士前期課程 経済経営専攻
- 人文社会科学部博士前期課程 国際日本アジア専攻 日本アジア経済経営コース
- 人文社会科学部博士後期課程 経済経営専攻
- 人文社会科学部修士課程 ダイバーシティ科学専攻

教育訓練給付金について
(厚生労働省)



ダイバーシティ
科学専攻について



埼玉大学基金より「Saitama University Giving Campaign 2026」を開催します!

いつも埼玉大学基金の活動へのご理解とあたたかいご支援をいただき、ありがとうございます。

昨年に引き続き、「Saitama University Giving Campaign 2026」を10月16日から25日まで開催いたします。本イベントは、全国の国公立私立大学で一斉に開催され、学生団体の支援を目的とした大規模なオンラインチャリティーイベントです。参加者は特設サイトから学生団体を選んで応援票を投じるだけでなく、応援メッセージを送ったり、学生団体に寄附を行うことができます。参加する学生団体は、自らの活動について発信し、応援や寄附を募り、応援投票数に応じて、協賛企業からの支援金が各学生団体へ分配されます。卒業生、本学関係者、地域の方など含めどなたでもご参加いただけます。

「学生のチャレンジをみんなで応援する」、そんなあたたかい取り組みです。ぜひ、本学学生団体への応援よろしくお願いいたします。

開催日程 2026.10.16(金)～10.25(日)

参加方法

- 1 「Giving Campaign 2026」ホームページにアクセス
(アドレス <https://www.giving-campaign.jp/>)

Giving Campaign 2026



- 2 参加する ▶ 応援する大学を選ぶ ▶ を選択

- 3 応援したい団体を1つ選択

- 4 応援に必要な情報を入力

【主催】埼玉大学 【運営】株式会社 Alumnote 【後援】文部科学省

詳細は上記イベントホームページをご確認ください【9月中旬頃に2026年版が公開予定】

※本イベントへのご支援は、埼玉大学基金の目的の一つである「埼玉みらい基金」への寄附となり、税制上の優遇措置を受けることができます。

お問い合わせ先 埼玉大学基金室(総務部広報渉外課内) ☎048(858)9330 ✉s-kikin@gr.saitama-u.ac.jp



埼玉大学
マスコット
キャラクター
メリンちゃん

学生のチャレンジを
みんなで応援!



詳しくはホームページをご覧ください

<https://www.saitama-u.ac.jp/funds/>

埼玉大学基金

検索

◆埼玉大学基金へのご寄附の累計額

令和8年6月末の状況 796,531,341円

うちリサイクル募金 きしゃぼん によるご寄附 1,944,440円

